

必要経費の目安

ご旅行代金の他に別途下記の料金がかかります。
※詳細は、渡航手続き書類にてご案内申し上げます。

◆空港施設使用料 / 国際観光税 / 海外空港税・燃油特別付加運賃（95,000円）上記は2025年11月現在の金額です。航空券の発券時点でレートは変動いたします。その場合は差額を徴収もしくは返金いたします。

◆渡航手続諸費用（パスポートを新規取得、更新の方）：パスポート新規申請代（5年用11,000円 / 10年用16,000円 / 各自治体の戸籍謄本・住民票発行手数料や写真代別途要）このご旅行には①2026年7月26日②2026年9月1日以降のパスポート有効期限が必要です。（+2週間以上の有効期限が望ましい）

◆お一人部屋追加料金：85,000円（ホテルは基本2名一室です）

※お一人参加で相部屋をご希望の場合、最終的な部屋割りによってはやむを得ずお一人部屋追加料金を頂戴することがございます。予めご了承くださいませ。

◆任意の海外旅行保険
◆超過手荷物料金：規定の重量、大きさ、個数を超える分についての手荷物運搬料金
◆個人的費用：旅程表に明記されていないものの費用（食事代、飲み物代・自由行動時の諸費用等）
◆ご自宅～発着空港までの交通費



ご旅行条件

旅行条件の詳細は「旅行業約款」（募集型企画旅行契約）によります。この旅行は2025年11月1日現在を基準としています。

■旅行契約の解除
参加者が最少催行人数に達しなかった場合は、旅行を中止することがあります。この場合は出発の33日前迄にお知らせします。
<取消料>
お客様都合で旅行を取消す場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。

<解除時期・取消料>

契約の解除期日	
旅行開始後日の前日から起算して遡って30日目以降	旅行代金の20%
旅行開始日の前々日以降	旅行代金の50%
旅行開始後の解除または無連絡不参加	旅行代金の100%

ご旅行要項

■旅行代金に含まれるもの
①企画手配料金および手配料金 ②交通費：旅程に明示した航空運賃、旅程に明示した専用車料金、列車料金 ③宿泊費：旅程表に記載のホテル又は同等クラスのホテル（弊社基準）の基本宿泊料および税、サービス料（基本2名一室）
④食事代：旅程表明示 ⑤見学施設の入場料
⑥現地協力者の謝礼・同行費用 ⑦添乗員1名同行費用 ⑧視察費用

■旅行代金に含まれないもの
①旅程表以外に行動される場合の交通費、宿泊料、飲食費等
④個人的費用：旅程表に明記されていないものの費用・食事の時の飲み物代・自由行動時の諸費用等
⑤航空会社が課す日本港施設使用料・国際観光税・海外空港税・燃油特別付加運賃（95,000円）2025年11月現在 ※航空券の発券時点でレートは変動します。その場合は差額を徴収もしくは返金いたします。
⑥お一人部屋料金：85,000円
⑦日本国内の交通費、前泊の費用
⑧海外旅行傷害保険料 ⑨オプションツアー代

旅行企画・実施

観光庁長官登録旅行業第84号 JATA正会員

●この旅行に関するお問合せ・お申込みは下記まで



株式会社 富士国際旅行社

〒231-0062神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7
ヒューリックみなとみらい11F-4
総合旅行業務取扱管理者：西須 輝理

TEL : 045-212-2101 FAX : 045-212-2201

fujikokusaionline@gmail.com 担当：山田・西須・伊藤・川村・小島

営業時間：月～金曜日 / AM10:00～PM6:00
（休業日：土日・祝日）
ホームページ：http://www.fits-tyo.com/

お申込方法

- ①【紙で仮予約の場合】下記の予約票にご記入いただき、富士国際旅行社宛に郵送またはFAXでお送りください。予約票が届き次第、旅行社より取引条件説明書面とお申込書を他の必要書類とともにお送りいたします。
- ②【ウェブで仮予約の場合】下記QRコードにアクセスし、仮予約フォームを送信下さい。
- ③弊社よりお送りするご案内書面に記載の銀行またはゆうちょ銀行に、**申込金50,000円**（旅行代金内金）をご送金ください。（申込書と申込金の両方の到着をもって正式申込）
- ④ツアー実施確定後、弊社よりご連絡いたします。 ⑤出発2週間前に旅行説明会を行います。

株式会社 富士国際旅行社 宛

参加予約票

戦後80年ベルリンゆったり歴史探訪 7日間

出発日を選択→ 【 2026年 ①4月20日(月) ・ ②5月25日(月)発 】

パスポート ローマ字表記	性別	生年月日	年 月 日生 () 才	ウェブ仮予約はこちらから↓
氏名	男・女	パスポート	有効旅券（パスポート）【有・無】 パスポート番号： 有効期限： 年 月 日	
住所	(〒 -)			
連絡先	【tel】 () - -	【fax】 () -		
	【携帯】 - -			
	【e-mail】			



戦後80年 ベルリンゆったり歴史探訪 7日間



2026年

旅行期間

- ①4月20日(月)～4月26日(日) 7日間
- ②5月25日(月)～5月31日(日) 7日間

旅行代金

790,000円 ※左記費用の他に航空便費用に付随する海外空港税・航空保険料等・日本空港施設使用料・保安料95,000円がかかります。発券時のレートにより変動いたします。差額は返金・又は集金させていただきます。

定員

20名様 (最低実施人員10名)

添乗員

1名同行します

申込締切

- ①2月20日(金)
- ②3月25日(水)

※締切日以降も航空便やホテルに空席があればご参加いただけます。ただし空席状況によりお料金が変更の場合がございます。お問い合わせください。



- ベルリン市内、数多くのナチスによる暴力支配の歴史を伝える場所を訪れます
- 1936年ナチス政権下でおこなわれたベルリンオリンピックの会場オリンピアシュタディオンを訪問
- ヴァンゼー会議記念館、ツェツィーリエンホーフ宮殿にも訪れます

旅行企画・実施

Peace Green Humanity
(株) 富士国際旅行社

観光庁長官登録旅行業第84号・JATA正会員

日程表

日次	都 市	交通機関	行程・宿泊地・食事（朝・昼・夕）
① 4/20 5/25 (月)	羽田または成田集合 発 乗り継ぎ地着/発 ベルリン着	航空機 航空機	羽田または成田空港集合 空路、經由便でドイツへ 着後、ホテルへ ベルリン泊 朝×昼×夕機
② 4/21 5/26 (火)	ベルリン	専用車	終日：ベルリン市内見学 ◎ブランデンブルク門 ◎ベルリンの壁 ◎ホロコーストメモリアル ●テロのトポグラフィー ベルリン泊 朝○昼○夕○
③ 4/22 5/27 (水)	ベルリン	専用車	終日：ベルリン近郊のナチ時代の関連史跡を見学 ●ヴァンゼー会議記念館 ◎ベルリン・オリンピックスタジアム ◎ツェツィリエンホフ宮殿（ポツダム会議が行われた宮殿） ベルリン泊 朝○昼○夕○
④ 4/23 5/28 (木)	ザクセンハウゼン ベルリン	専用車	午前：ザクセンハウゼン収容所 午後：イーストサイドギャラリー チェックポイントチャーリーなど ベルリン泊 朝○昼×夕×
⑤ 4/24 5/29 (金)	ベルリン	専用車	終日：自由行動 希望者はオプションツアーご案内 ※詳細は後日ご案内 ベルリン泊 朝○昼○夕○
⑥ 4/25 5/30 (土)	ベルリン発 乗り継ぎ地着/発	航空機 航空機	空路、經由便にて帰国の途へ 機中泊 朝○昼×夕機
⑦ 4/26 5/31 (日)	羽田または成田着		着後、解散 （到着時刻：午前10時45分頃予定） 朝機昼×夕×

※現地の都合により、訪問順序・日時が入替わり場合がございます。

●利用予定航空会社：エミレーツ航空、カタール航空、トルコ航空、日本航空、フィンランド航空、ポーランド航空、KLMオランダ航空、エールフランス航空、ルフトハンザドイツ航空など ●利用予定ホテル：ベルリン＝マルティムプロアルテホテルベルリン、パーフィンベルリンアレクサンダープラッツ または同等クラスのホテル ●旅程表のマーク：●＝入場して見学、◎＝下車して見学、○＝車窓から見学、朝＝朝食、昼＝昼食、夕＝夕食、×＝自由食、機＝機内食 ※機内食は、航空運賃に含まれる航空会社が提供するサービスです。有料あるいはサービスが無くなった場合は各自でお取りいただきます。

ドイツ基本情報

- 正式名称：ドイツ連邦共和国
- 面積：35万7595Km²
- 人口：8344万5千人（2024年推定）
- 首都：ベルリン
- 言語：ドイツ語
- 宗教：カトリック25%、プロテスタント23%、イスラム教4%、無宗教44%など（2022年推定）
- 時差：-8時間（サマータイム時-7時間）

<気候>

ドイツは北部と南部で気候が異なります。ベルリンやハンブルクが位置する北部は海洋性気候に属し、ミュンヘンやシュトゥットガルトが位置する南部は大陸性気候に属します。ドイツの夏は、気温が20～25℃程度と日本の夏に比べて快適で、湿度も低いですが、昼間との温度差に注意が必要です。雷雨が発生することもあるため、雨具は必ずご準備ください。



訪問地紹介

● ベルリンの戦跡

市内にはナチスの加害を記憶にとどめておくべきシンボルが多くあります。東西ベルリンを隔てた壁の跡や、モニュメントが残っています。



● ベルリンの壁 Berliner Mauer

1961年に建設されドイツ分断の象徴であり、東西冷戦の象徴でもあった、東西ベルリンを隔てていた壁。1989年秋の東欧革命に伴う東ドイツ国内の混乱の中、同年11月9日に東ドイツ政府の不用意な発表から、壁の国境検問所がなし崩し的に無効になり、やがて壁そのものが撤去されました。これは「ベルリンの壁崩壊」と呼ばれています。

現在ベルリン市内に数か所、モニュメント的に壁がわずかに残されています。



● ブランデンブルク門



プロイセン王国の凱旋門としてアテネ神殿を手本に建築。ドイツ古典主義建築の傑作。東西分裂時代は門のすぐそばに壁が築かれました。年末はカウントダウンの会場となります。

● テロのトポグラフィー



ナチズムの歴史を展示する博物館。
ナチスの恐怖政治の中心であるゲシュタポ（秘密国家警察）やSS（ナチの親衛隊）の本部があった跡地。
敷地横にはベルリンの壁の一部が残っていて、幾重にも折り重なる歴史を感じることができます。

● ホロコーストメモリアル

ベルリンのポツダム広場にある記念碑。正式名称は「虐殺されたヨーロッパのユダヤ人のための記念碑」です。コンクリート製の石碑が基盤の目のように整列しており、その数は2711基。石碑の幅や高さは不規則に異なっています。碑のデザインは一般公募から選ばれ、2005年から公開されています。設計者である、建築家のピーターアイゼンマンの指示により、記念碑の意図を説明する公式の飾り板はあえて設置されていません。



● ツェツィリーエンホフ宮殿

1917年に当時のドイツ帝国皇太子であったヴィルヘルム・フォン・プロイセンのために、皇帝ヴィルヘルム2世が建造。宮殿の名前は、皇太子妃ツェツィリーエにちなんでいます。1945年7月17日～8月2日に開かれたポツダム会議の場として知られています。第2次大戦末期、米、英、ソ連の首脳会議が開かれた部屋が、当時のまま保存されています。



● ザクセンハウゼン強制収容所 ◆内部に抵抗組織がいた強制収容所

1936年に設置された初期からの代表的な収容所のひとつ。

ベルリンの北35kmにあり、ドイツ国内最大の規模で運用期間中に20カ国20万人以上が送り込まれました。

初めナチスの政敵だった社会党員や共産党員を送り込んだことから、内部に秘密組織が結成され、抵抗運動がおこなわれていた収容所でもあります。



ドイツ料理の神髄は肉料理。肉のうまみを引き出す料理法が豊富です。本場の焼きソーセージ、ブラットヴルストやベルリン名物のアイスパインは、骨付きの豚肉の足を長時間煮込んだもの。地方ごとの名物料理があります。

